

11月13～16日 本田市長が台湾でトップセールス

台湾との交流本格スタート!

市は、教育文化振興財団や観光協会、商工会などと連携し「遠野のもの・こころ海外交流推進委員会」(会長・本田市長)を設立。訪日外国人旅行者の増加や、来年度から始まる花巻空港の台湾便定期運航化をチャンスと捉え、台湾などとの交流を本格化させます。

この取り組みは、遠野スタイル創造・発展総合戦略の一環で行い、国の地方創生推進交付金を活用。遠野出身で台湾人類学の第一人者である伊能嘉矩(1867～1925年)を軸にした文化的交流や、遠野の物産の流通などを目指します。本田市長は、11月13日から16日の4日間、台湾を訪れトップセールスを展開。台湾大学や高級スーパー「裕毛屋」を訪れ、現地の関係者と今後の交流を約束しました。



本田市長は台湾大学を訪れ、伊能嘉矩を軸にした文化交流について協定を締結

台湾の高級スーパー「裕毛屋」の謝明達社長と地方創生連携協定を締結しました



11月20日 市民センターバレエスタジオ第39回発表会

華やかな舞台上で観客魅了

5歳から高校生までの34人の生徒による発表会が、市民センター大ホールで行われました。発表は3部構成。生徒は、遠野の民話にまつわるオリジナルの演目なども披露し、



華やかな舞を披露しました

観客をバレエの優雅な世界に誘いました。

★生徒を募集しています!…問い合わせ・申し込み(☎遠野市教育文化振興財団 ☎62-6191)

11月12日 NHKラジオ「真打ち競演」公開収録

市民センター大ホールに笑い声

市民センターのリニューアルオープンを記念し、NHKラジオ「真打ち競演」の公開収録が、同所の大ホールで開かれました。漫才の青空球児・好児師匠や落語の古今亭志ん



軽快な漫才で会場を沸かせる青空球児・好児

輔師匠など6組が出演。市民ら700人が詰めかけ、軽快な語り口に笑い声が響きました。

【放送予定】
来年2月4・11日、10時5分～、NHKラジオ第1

11月13日 遠野少年少女合唱隊第27回発表会

美しい歌声が会場に響く

発表会はあえりあ遠野中ホールで開催され、15人の隊員が童謡やわらべうた、人気のアニメソングなど20曲を披露。遠野中合唱部も特別出演し、発表会を盛り上げました。観客は、澄んだ美しい歌声を楽しみました。



美しい歌声を披露する隊員

★隊員を募集しています!…問い合わせ・申し込み(遠野市教育文化振興財団 ☎62-6191)

11月13日 宮守町達曽部の行山流湧水鹿踊150年

地域の宝をつなぎ150年

宮守町達曽部の湧水地区に伝わる行山流湧水鹿踊が150周年を迎え、達曽部地区センターで記念式典と祝賀会が開かれました。地域住民ら120人が見守る中、同保存会は「三人狂い」という演目を披露。本家の行山流久田鹿踊保存会(奥州市)から秘伝の巻物や幕を受け継ぎ、郷土の宝のさらなる発展を誓いました。



さらなる発展を誓う保存会の皆さん

11月3日 青笹小学校創立50周年記念式典

節目を祝う伝統の舞

式典は同校の体育館で開かれ、児童や保護者、地域住民らが出席。伝統的に取り組んでいる地元の郷土芸能「青笹しし踊り」の披露などを行い、出席者は半世紀の節目を祝い、さらなる発展を誓いました。同校は昭和41年、旧青笹小、旧中沢小、土淵小飯豊分校を統合して創立。これまで2,010人が



5・6年の児童が青笹しし踊りを堂々と披露

卒業しています。

11月6日 第11回市内継走大会

地域の誇りを懸けた熱い走り

小学生以上の各年代の男女14人チームで競う、市内継走大会が開かれました。各町から全9チームが出場。参加者は、沿道の熱い声援を受けながら旧J A小友支店前から市民センターまでの59.3キロを、たすきでつなぎました。



ゴール目指し一斉にスタート!

【上位成績】
1位 = 遠野町(6年連続)、
2位 = 宮守町、
3位 = 綾織町

10月～ NPB12球団ジュニアトーナメント2016

楽天ジュニアに上郷から2人

プロ野球12球団が小学生選抜チームを結成し、未来のプロ選手を育成する事業に、上郷野球スポ少の宮澤圭汰君と田代旭君(いずれも上郷小6年)が楽天イーグルスに選抜されました。ショートの宮澤君は守備力を、捕手の田代君は打撃力を買われ、東北6県から選抜された18人に入りました。2人は現在、12月27日から29日の3日間の日程で宮崎県で開催される同トーナメントに向け、チームの強化合宿や遠征に励んでいます。



楽天イーグルスジュニアチームに選抜された宮澤君と田代君

10月26日 東日本豪雨災害対応検証チーム

台風10号の検証結果まとまる

市職員や防災関係者らで組織し、台風10号の災害対応を検証していた同チーム(チーフ・総務部長、部員17人)は、検証結果を本田市長に報告しました。報告書では、避難所のあり方や情報伝達方法を改善する必要性などについて言及。市は、この検証結果を踏まえ、さらなる防災体制強化に取り組んでいきます。



検証結果について報告するチーフ